

みんなで学んで
みませんか？

T・NET



ユニセフ学習会

「平和の大切さについて考えてみよう！」

みなさん、こんにちは！今号では日本ユニセフ協会大阪支部が行っているアクティビティをご紹介します。

大阪にもユニセフ活動に関心がある学校が多く、さまざまな学校やグループから学習会の要望が寄せられます。私たちは一生懸命勉強し、工夫して、世界の子どものことや、ユニセフの活動を理解していただけるようにがんばっています。

毎日のように紛争の情報をテレビや新聞で目にします。恐ろしい争いやテロが起こっている中で子どもたちはどうしているのでしょうか。平和な

国で毎日過ごしている私たちには平和でないということがどういうことか、想像もつきません。それは紛争下の子どもたちが平和がどういうことかわからないということと同じです。私たちが行っている「平和」について考えるアクティビティは子どもからおとなまでできます。参加される方や、テーマによって工夫を加えてぜひやってみてください。



学習会でお話をする
大阪支部のスタッフ
©日本ユニセフ協会



©日本ユニセフ協会

用意するもの 画用紙（コピー用紙でも何でもよい）、鉛筆（色鉛筆、クレヨンがあればなおよい）、ホワイトボード（模造紙の場合は、黒のマジックも用意する）

時間 30分～可能な時間で

基本的なアクティビティのすすめかた

1 みなさんは、平和な日本に住んでいます。平和とは自然があること、争いがないこと、みんなが仲良くしていること、安心して生活ができること、楽しいこと、もっといろいろなことがあります。自分が考える「平和なようす」を描いてみましょう。

*最近楽しかった思い出を描いてみましょうという呼びかけでもよい。「それが平和ということですよ」と描いた後で補足説明する。



平和のようす ©日本ユニセフ協会

2 どんな平和なようすを思い浮かべたか、描いたか、簡単に紹介しましょう。

*大勢の場合はグループに分けて紹介し合い、グループの意見をまとめて発表してもよい。

3 平和だった国で戦争が始まりました。建物が壊され、生活が壊されてしまいました。戦争によって壊れたり、失われたり、傷ついたりすると思うものを出し合ってみましょう。

*破壊される雰囲気を出すために大きな音など、効果音を入れてもよい。

*全体で意見を出し合う。または、グループで意見を出し合い、まとめて発表してもよい。

*出てきた意見は同じような内容でまとめて、ホワイトボードや、模造紙に書く。

4 いろいろな意見が出てきましたね。戦争になるとこんなにいろいろなものが壊されたり、失われたり、傷ついたりするのです。これを見てどんな気持ちですか？感想を発表しましょう。

*できるだけ意見を出し合う時間をつくる。

5 健康で幸せな生活をするためには、国が平和であることがとても大切だということを理解しましょう。私たちがそうであるように、世界中すべての人にとっても平和は大切なことなのです。

*もっと学習をしたい場合は、ユニセフの資料などを有効に活用してください。



紛争のようす ©日本ユニセフ協会

大阪支部の学習会の内容を日本ユニセフ協会がまとめました。

毎回、アクティビティをご紹介します。ぜひ、「やってみましたアクティビティ」のご報告をお寄せください。